

SALVIA HALL
15th
ANNIVERSARY
since 2011.3



Japan tour 2025

BANDONEGRO

at YOKOHAMA

バンドネグロ タンゴカルテット コンサート

2025

10/12 日

15:00 開演 (14:30 開場)

横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール 4Fホール

チケット

全席指定
(未就学児入場不可)

前売

S席 5,800円 A席 5,200円

※LINE チケット・窓口限定でドリンクチケット付き (先着順 / 枚数限定)

当日

S席 6,300円 A席 5,700円

チケット
取り扱い



サルビアホール

窓口 / 電話
LINE チケット



チケットぴあ

Pコード: 300467



主催

鶴見区民文化センター サルビアホール

指定管理者 神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体

ご予約
お問合せ

045-511-5711

ジャズでつながる横浜の街! ジャズプロ・サテライト

■共催: 横浜 JAZZ PROMENADE 実行委員会

■後援: ポーランド広報文化センター / 駐日ポーランド共和国大使館

■招聘: ハーモニーフィールズ

ポーランド最古の都市ポズナńから、
次世代最高の
タンゴカルテット初来日!

Program

Libertango
リベルタンゴ

Adios Nonino
アディオス・ノニーノ

Englishman in NewYork
イングリッシュマン・イン・ニューヨーク
他

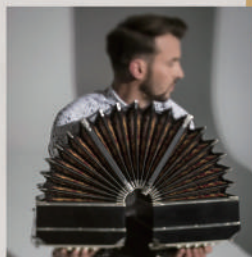
Japan tour 2025

BANDONEGRO

at YOKOHAMA

伝統的なアルゼンチンタンゴとタンゴ・ヌエボに特化し、ジャズやクラシック音楽の要素を取り入れた独自の楽曲を創作する世界的なタンゴアンサンブル。2010年ポーランド・ボズナンでの結成。2012年イタリアの国際コンペディション「PIF Castelfidardo」のタンゴ・ヌエボ部門で優勝を果たす。同年、ファーストアルバム『Tango Nuevo by Astor Piazzolla』をリリース。以降、ポーランド国内での公演をはじめ、世界30か国以上、4大陸にわたるツアーを展開し、主要な音楽フェスティバルやイベントで高い評価を受けている。これまで5枚のアルバムをリリース。『Tanchestron』(2017)、『Tangostoria』(2020)、『Color Aires』(2022)では、伝統的なタンゴを深く掘り下げた作品を発表。一方で『Tango Nuevo by Astor Piazzolla』(2012)とオリジナル作品『Hola Astor』(2019)では、タンゴにジャズやロックの要素を融合させた革新的な作品として高く評価されている。

2025年4月新作アルバム『TANUEVO』をリリース。ゲストにアストル・ピアソラの孫であるダニエル・ピアソラ(ドラム)とルシオ・バルドウイニ(エレクトリックギター)を迎える。伝統を尊重しながらも、常に新たな挑戦を続けるバンドネグロ。その音楽は、タンゴに新しい命を吹き込み、次世代のリスナーやダンサーたちにインスピレーションを与え続けている。



Michał Główka

ミハウ・グルフカ(バンドネオン/アコーディオン)

1993年、ボズナン生まれ。2018年にピドゴシュチュ音楽アカデミーを卒業し、イエジ・カシュバ教授のクラスで学ぶ。国内外のコンクールで数々の賞を受賞しており、2010年のあるコンクールではアストル・ピアソラの楽曲に出会う。その瞬間からタンゴに魅了され、自身のバンドを結成することを決意した。



Jakub Czechowicz

ヤクブ・チェホヴィッチ(ヴァイオリン)

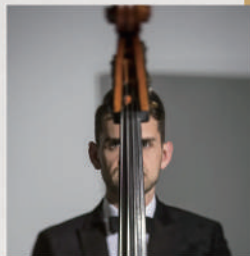
1993年、ボズナンに生まれる。ヴォイチェフ・マリンスキ教授とミハウ・グラバルチク教授という優れた教育者の指導のもと、2014年にボズナン音楽アカデミーを卒業。国内外の数々のバイオリンコンクールで受賞歴を持つ。タンゴ音楽の普及を目的とした「La Vita Arte 財団」の創設者であり、会長を務める。



Marek Dolecki

マレク・ドレッスキ(ピアノ)

1993年、ボズナン生まれ。有名なポーランド人ピアニスト、ボグミウ・ノヴィツキ教授に師事し、ボズナン音楽アカデミーを卒業。国際ピアノコンクール「アマデウス」(ブダペスト)、「コンクール・ミュージカル・ド・フランス」(クラクフ)、「ヒレラ」(ゲルリッツ)で受賞歴を持つ。



Marcin Antkowiak

マルチン・アントコヴィアク(ダブルベース)

1993年、ボズナン生まれ。作曲家、編曲家、演奏家。ピアノクラスで音楽を学び始め、2004年に楽器をコントラバスに変更。シモン・グゾフスキ教授のクラスで学び、音楽アカデミーを優秀な成績で卒業。ポーランド国内外の多くのオーケストラやフィルハーモニーと共演。第14回タデウシュ・オフレフスキ作曲コンクールで受賞歴を持つ。

チケット

全席指定
(未就学児入場不可)

前売 S席 5,800円 A席 5,200円

当日 S席 6,300円 A席 5,700円

チケット

発売日

LINEチケット先行発売 7/13(日) 10:00 ~ 7/19(土) 10:00

窓口 7/20(日) 10:00
チケットぴあ 7/20(日) 10:00
LINEチケット・電話 7/20(日) 14:00

チケット取り扱い

サルビアホール

チケットぴあ

窓口: 支払いは現金、キャッシュレス決済
電話: 予約後1週間以内に、窓口で支払い(現金・キャッシュレス決済)または指定銀行口座への振込(振込によるチケット郵送には郵送料がかかります。)
LINEチケット: ご利用には、通話アプリ「LINE」へのご登録(お友だち登録)が必要となります。
LINEチケットは購入時に所定の手数料がかかります。
お支払いはキャッシュレス決済のみ。

Pコード: 300467

- ・未就学児の入場はご遠慮ください
- ・車いす席をご希望の方は、直接サルビアホールにお問い合わせください
- ・前売りにてチケット完売の場合は、当日券の販売はございません



ホワイエカウンターでバーを開店。
素敵な音楽の合間にカクテルはいかがですか?



鶴見区民文化センター サルビアホール

指定管理者 神奈川共立・ハリマビシステム 共同事業体

〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央 1-31-2 シークレイン内 (JR 鶴見駅東口、京急鶴見駅西口から徒歩2分)
<https://salvia.hall-info.jp/> / Mail info@salvia.hall-info.jp ■開館時間 9:00 ~ 22:00 (受付は 20:00 まで) ■休館日 第3水曜

